

7月1日：VN 指数は六日ぶりの反発

VN 指数は 2.23% 高の 843.49 ポイントで取引を終えた。多くの大型株が上昇した。

ホーチミン市場では 306 銘柄が上昇し 81 銘柄が下落した。

直近 6 営業日で 5.3% 下落しており投資家は警戒感を高めていたこともあり売買代金は 4.66 兆ドンで前日より 10% 減少した。

VN30 指数は 2.11% 高となった。26 銘柄が上昇し 3 銘柄が下落した。

コテコンズ建設 (CTD) はストップ高となり相場を牽引した。ビンコムリテール (VRE) も 6.7% 高、VP バンク (VPB) は 5.6% 高でそれに続いた。

ベティンバンク (CTG) は 3.5% 高、BIDV 銀行 (BID) は 3.4% 高、ベトコムバンク (VCB) は 3% 高だった。VN30 指数採用の大型株が VN 指数を 4.85 ポイント押し上げた。

石油・ガスも上昇した。ペトロベトナムガス (GAS) は 2.9% 高、ペトロリメックス (PLX) は 1.3% 高、ペトロベトナムパワー (POW) も 1% 高となった。

その他上昇したのは、サイゴンビール (SAB) が 3.8% 高、タインティンコン製糖 (SBT) が 3.7% 高、SSI 証券 (SSI) は 3.4% 高、マッサングループ (MSN) は 2.6% 高となった。

ビンググループ (VIC) は 2.1% 高、ビンホームズ (VHM) は 1.9% 高であった。

一方、HD バンク (HDB) は 1% 安となった。ノバランド (NVL) とエクシムバンク (EIB) は 0.3% 安となった。

ハノイ取引所の HNX 指数は 1.76% 高、UPCoM 指数は 0.95% 高となった。

外国人投資家は 1000 億ドンほどの買い越し。売りは PLX、VNM などに集まった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。